

## 令和5年台風第6号に関する被害状況等について（第14報）

※ これは速報であり、数値等は今後変わることもあります。

### 1 気象状況 気象庁発表（8/10 13:00 時点）

- 7月28日03時にフィリピンの東で発生した台風第6号は、8月2日から3日にかけて、大型で非常に強い勢力で沖縄地方にかなり接近した。その後、西へ進み、東シナ海でほとんど停滞した後、進路を東へ変えてゆっくりとした速度で再び沖縄・奄美に接近した。沖縄・奄美を通過後は北上し、9日は九州の西の海上を北に進んだ。
- 7月30日から8月10日にかけての総雨量は、台風接近前から雨が降り続いた九州南部地方の多い所で1000ミリを超える大雨となり、平年の8月の月降水量の2倍を超えた地点があった。また、台風の影響を長く受けた沖縄・奄美では多い所で700ミリを超える大雨となり、平年の8月の月降水量の4倍を超えた地点があった。四国地方でも、多い所で800ミリを超える大雨となり、平年の8月の月降水量を超えた地点があった。沖縄地方や九州南部・奄美地方、九州北部地方、四国地方では線状降水帯が発生した。
- 沖縄地方では最大瞬間風速が50メートルを超え、8月の1位の値を更新した地点があったほか、潮位が過去最高の値を更新した地点があった。また、再接近時も最大瞬間風速が30メートルを超える風が吹くなど、影響が長く続いた。8日以降は台風の北上に伴い、九州でも40メートルを超える最大瞬間風速を観測した。
- 台風第6号は、朝鮮半島を北上している。台風は九州から離れるが、引き続き台風周辺の雨雲により、九州や四国地方を中心に大雨となり、11日頃にかけて、これまでの大雨により地盤が緩んでいる所があり、少しの雨量でも土砂災害の危険度が高まるおそれがある。
- 10日は、九州北部地方、四国地方では、非常に強い風が吹く所があり、九州北部地方ではうねりを伴った大しけとなる。
- 九州や四国地方を中心に、土砂災害に厳重に警戒。低い土地の浸水、河川の増水や氾濫、暴風、高波に警戒。落雷や竜巻などの激しい突風に注意。

### 2 体制等

- 警戒体制：本省、九州地整、九州運輸、沖縄総合事務局、気象庁、国総研、国土地理院
- 注意体制：中国地整、近畿地整、四国地整、関東運輸、中国運輸、四国運輸

### 3 一般被害情報（消防庁 HP 8/10 08:30 時点）

#### ○人的被害

- ・死者 1 人（沖縄 1）

#### ○住家被害

- ・半壊 3 棟（沖縄 3）
- ・床上浸水 6 棟（沖縄 6）
- ・床下浸水 6 棟（高知 3、沖縄 3）

### 4 被害情報等

#### (1) 河川（8/10 13:30 時点）

##### ○国管理河川

- ・被害情報なし。

##### ○都道府県管理河川（6 水系 6 河川）

- ・3 県（高知県、鹿児島県、沖縄県）において、6 水系 6 河川で氾濫が発生（詳細確認中）。
- ・その他の河川の被害については内水被害を含めて調査中。

#### (2) ダム（8/10 14:00 時点）

##### ○洪水調節（事前放流を含む）を実施 96 ダム

96 ダムのうち、事前放流の基準に達したダム 83 ダム

- ・事前放流を実施 48 ダム（うち、利水ダム 32）
- ・すでに事前放流の容量を確保 35 ダム（うち、利水ダム 18）

※基準降雨量との関係やダムの運用について評価中であり、数値が変更となる場合があります。

異常洪水時防災操作を実施 1 ダム：こくりょうがわすいけいあしたにがわしかもり国領川水系足谷川鹿森ダム（愛媛県管理）。下流河川の氾濫情報なし。

#### (3) 砂防

##### ○土砂災害（8/10 15:00 時点）

- ・25 件（宮崎県 3、鹿児島県 2、沖縄県 20）

人的被害 なし

人家被害 一部損壊 3 戸（宮崎県 1、沖縄県 2）

##### ○土砂災害警戒情報（8/10 14:00 時点）

9 県 87 市町村に発表（徳島県、愛媛県、高知県、佐賀県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県）

※3 県 21 市町村で継続中（愛媛県、高知県、宮崎県）

#### (4) 道路（8/10 14:00 時点）

##### ○高速道路

被災による通行止め：なし

雨量基準超過等による通行止め：1路線3区間

E10 宮崎自動車道（小林 IC～田野 IC）【3区間】：雨量基準超過

○有料道路

被災による通行止め：なし

雨量基準超過等による通行止め：1路線4区間

指宿スカイライン（谷山 IC～穎娃 IC）【4区間】強風

○直轄国道

被災による通行止め：なし

雨量基準超過等による通行止め：1路線3区間

国道 33 号（高知県仁淀川町）：雨量基準超過

国道 33 号（高知県仁淀川町～愛媛県久万高原町）：雨量基準超過

国道 33 号（愛媛県久万高原町）：雨量基準超過

○補助国道

被災等による通行止め：6路線6区間

国道 218 号（宮崎県日之影町）：土砂崩れ

国道 269 号（鹿児島県南大隅町）：土砂崩れ

国道 388 号（宮崎県椎葉村）：路肩洗掘 ※3世帯8名の孤立が発生

国道 448 号（鹿児島県南大隅町）：倒木

国道 449 号（沖縄県名護市）：路面冠水

国道 505 号（沖縄県名護市）：土砂崩れ

○都道府県道等

被災等による通行止め：7県35区間

和歌山県 1区間（路肩崩壊1）

福岡県 1区間（倒木1）

長崎県 1区間（倒木1）

熊本県 1区間（土砂流入1）

大分県 4区間（倒木2、土砂流出1、法面崩落1）

宮崎県 18区間（路肩崩壊3、路面冠水2、倒木4、土砂流出7、電柱倒壊1、舗装損傷1）

鹿児島県 9区間（土砂崩れ7、倒木2）

(5) 鉄道（8/10 14:00 時点）

<新幹線>

【運転を見合せている路線】：なし

【今後、運転を見合わせる予定の路線】：なし

<在来線>

【運転を見合せている路線】：6事業者 25路線

J R西日本：山陽線、岩徳線、宇部線、小野田線、山口線、山陰線

J R四国：土讃線、予土線

J R九州：山陽線、鹿児島線、日豊線、筑豊線、長崎線、佐世保線、大村線、筑肥線、久大線、豊肥線、日南線、吉都線、肥薩線、指宿枕崎線

平成筑豊鉄道：門司港レトロ観光線

松浦鉄道：西九州線

肥薩おれんじ鉄道：肥薩おれんじ鉄道線

【今後、運転を見合わせる予定の路線】：なし

(6) 航空 (8/10 12:00 時点)

○運航に支障となる空港施設等の被害情報なし

○運航への影響

9日 欠航便 625 便 (JAL255 便、ANA153 便、その他 217 便)

10日 欠航便 194 便 (JAL46 便、ANA46 便、その他 102 便)

(7) 海事 (8/10 13:00 時点)

○被害状況等

・なし

○運休状況等

・77事業者 87航路運休

(8) 港湾 (8/10 13:30 時点)

○港湾施設 (海岸保全施設を含む) の被害状況

・中城湾港 (沖縄県) にて、護岸及び防波堤の一部損傷。

・渡嘉敷港 (沖縄県) にて、浮棧橋、屋根付き通路部材の一部損傷。

・本部港 (沖縄県) にて、岸壁上部工の一部損傷。

・伊江港 (沖縄県) にて、臨港道路のガードレールの一部倒壊。

・宮之浦港 (鹿児島県) にて、漂流物 (木切れ及び木皮等) を確認し、8/10 早朝より回収作業実施予定。

・安房港 (鹿児島県) にて、岸壁の一部損傷。

※本部港については、港湾利用 (クルーズ船) に支障あり。安防港については、港湾の利用について詳細確認中。その他港湾については、利用に支障なし。

(9) 自動車 (8/10 13:30 時点)

○運休状況等

- ・ 高速バス：7事業者 14路線運休、4事業者 9路線一部運休
- ・ 路線バス：7事業者 14路線運休、7事業者 10路線一部運休
- ・ 宅配事業者：大手4事業者において一部地域で集配遅延等

#### (10) 海岸 (8/10 14:00 時点)

沖縄県管理の4海岸で被害あり(家屋等への影響なし)

- ・ 汀間海岸(名護市)：道路維持工事で設置した仮設道路護岸が崩壊。
- ・ 平良海岸(国頭郡東村)：護岸被覆石飛散・防護柵破損・道路への砂飛散(除去中)
- ・ 名護海岸(名護市)：道路への砂飛散(除去中)
- ・ 富着海岸(恩納村)：道路への砂飛散

#### (11) 物流施設

- ・ 沖縄県の営業倉庫3棟において壁、扉の一部損壊等(修理済。営業に影響なし。)

#### (12) 公園・都市 (8/10 14:30 時点)

○国営公園：1施設被災(沖縄記念公園：休憩施設の屋根等の破損)

※被災エリアは立入りを規制中

#### (13) その他(下水、観光)関係の状況

- ・ 被害情報なし

### 5 国土交通省の対応

#### (1) 災害対策本部会議等

○国土交通省災害対策連絡調整会議(7/31、8/3、8/7)

#### (2) 記者会見等

○共同取材(気象庁・水管理・国土保全局 8/4 14:00)

○共同会見(高松地方気象台・四国地整 8/6 11:00、気象庁・水管理・国土保全局 8/7 14:00、福岡管区気象台・九州地整 8/7 15:00)

#### (3) ホットライン構築状況

四国、九州、沖縄の105市町村とホットラインを構築

(徳島4、愛媛4、高知9、熊本2、大分5、宮崎12、鹿児島28、沖縄41)

#### (4) TEC-FORCE等【本日22人派遣】(のべ126人・日)

○リエゾン：1県2市へ5人を派遣(高知県庁1、延岡市2、薩摩川内市2)

○JETT：8県へ17人を派遣

(佐賀県庁2、長崎県庁2、熊本県庁2、大分県庁2、宮崎県庁2、鹿児島県庁2、愛媛県庁1、高知県庁4)

#### (5) 災害対策用機械の出動【本日4台派遣】(のべ15台・日)

- ・ 排水ポンプ車 (8/7～現在)(高知県四万十市1、徳島県阿南市1)

- (8/8～現在) (愛媛県大洲市 1)
- ・待機支援車 (8/7～現在) (高知県仁淀川町 1)

## 6 気象庁の対応

- 気象庁災害対策連絡会議を開催 (8/4)。
- 気象庁では気象情報等を適時に発表し、報道機関を通じて警戒の呼びかけを実施。
- 8/4には水管理・国土保全局と合同で報道機関に対し解説を実施。
- 8/7には水管理・国土保全局と合同記者会見を実施。
- 各地の気象台は、警報等を適時に発表するとともに、JETT (気象庁防災対応支援チーム) の派遣 (のべ 119 人・日) やホットライン、地方整備局等との合同での台風に関する記者会見等により、警戒を要する自治体等に今後の見通しについて解説を実施。

## 7 海上保安庁の対応 (8/10 14:00 時点)

### (1) 体制

- 第六管区海上保安本部 警戒配備発令
- 第七管区海上保安本部 警戒配備発令

### (2) 対応状況

航空機による沿岸部の被害状況調査実施、被害を認めず。 (8/6, 7, 8)

### (3) リエゾン派遣

- 8/4～7 沖縄県 (延べ 8 名)
- 8/10 大分県佐伯市 (2 名)

### (4) 被害状況

- 沖縄県石垣市沖で乗揚げていたパナマ籍貨物船の船尾部が破断 (8/4)

### (5) 自治体等からの要請

- 沖縄県 (沖縄電力)
  - ・ 停電復旧作業のため、渡嘉敷島への資機材及び人員の搬送  
→那覇航空基地航空機にて搬送 (8/7 16:55)
- 沖縄県 (救助要請)
  - ・ 渡嘉敷島において発生した傷病者 (81 歳男性) を那覇航空基地航空機により沖縄本島へ搬送 (8/7 11:43)
  - ・ 石垣島において発生した傷病者 (67 歳男性) を那覇航空基地航空機により沖縄本島へ搬送 (8/7 20:20)

### (6) 航行警報等の発出状況

- ①航行警報 9 件
- ②海の安全情報 16 件

### (7) 港湾における避難勧告等の発出状況

- ①第一体制（警戒勧告） 80 港
- ②第二体制（避難勧告） 34 港
- ③臨海部の施設周辺海域での錨泊制限の状況
  - 7/31 志布志国家石油備蓄基地
  - 8/9 長崎空港
  - 8/9 北九州空港

(8) 当庁施設等の被害状況

- ・ 金武中城港石川第二号灯浮標（漂着）
- ・ 西表白浜港第一号灯標（消灯）
- ・ 長山港第六号立標（消灯）
- ・ 辺士名港沖防波堤灯台（消灯）
- ・ 慶良間黒島南方灯標（消灯）

## 8 国土地理院の対応

○被災状況把握に備えるため、測量用航空機を調布飛行場にて待機  
(8/8～)

問合先：水管理・国土保全局防災課災害対策室 小林
代 表：03-5253-8111 内線35-822
直 通：03-5253-8461